

盗難・紛失時の「最後の砦」

～オフラインでも有効な「自動消去機能」のすすめ～

モバイル端末の盗難や紛失に備え、リモートワイプやリモートロック等の機能を備えた製品を導入しても、LTE非対応のノートPC等では、スマートフォンやLTE対応のタブレット端末などと異なり、盗難紛失時に命令を受信できる可能性は極めて低いというのが現実です。そのような状況に備え、LTE非対応のモバイル端末の運用時には、オフラインでも発動可能な自動消去機能のご利用を推奨しています。従来製品に搭載していた機能に改善を加え、さらに安心、便利になった「自動消去機能」をご紹介します。

自動消去機能とは？

オフライン状態が長期間継続するなど、あらかじめ指定した期間内に、一度も管理サーバーとの通信が行われなかった場合、該当端末で消去やロックを発動させる機能です。長期休暇などにより、指定した期間以上PCを起動しなかった場合には、インターネットに接続可能な状態でPCを起動する事で、自動消去（ロック）の発動を回避できます。

通常時



オンラインなら消去（ロック）されない

盗難・紛失時



オンラインなら消去（ロック） 命令実行
オフラインなら自動消去（ロック） 発動

設定イメージ

TRUST DELETE prime（新製品）

自動消去

自動消去を有効にする

ロック発動までの時間 2日

ロック発動後に消去を開始するまでの時間 1週間

ロックと消去を組み合わせた機能です。発動までの時間を個別に指定すると、ロックと消去が連動して動作します。

TRUST DELETE Biz（従来製品）

タイマーロック設定

タイマーロックを利用する

タイマー: 48時間

自動消去設定

自動消去を利用する ▲

1週間 一度も認証しないままこの時間を経過した場合、起動時に自動で消去を実行します

ロックと消去が独立した個別の機能です。利用の可否と、発動までの時間をそれぞれ個別に指定します。

動作イメージ

TRUST DELETE prime



まずロックがかかります。ロック状態のまま放置すると消去が実行されます。ロックを解除すると消去は発動しません。

TRUST DELETE Biz



発動時間は個別に設定しますが、設定や状況によっては、ロックと消去が同時に発動します。

※オフラインのまま使用を続けた場合の例

オフライン時のリスク対策を積極的にご利用頂けるよう 意図せぬ消去発動のリスクと運用負担を軽減しました！

新旧機能の運用比較

ロック発動までのタイマーを2日間、消去発動までのタイマーを1週間として運用中に、ある社員が9日間の夏季休暇明けに、誤ってPCをオフラインで起動してしまった場合・・・

ポイント1：「いきなり消去」されることがない！

TRUST DELETE prime



ロックのみ発動します。データは保持されていますので、7日以内にロックを解除すれば、そのまま利用可能です。

TRUST DELETE Biz

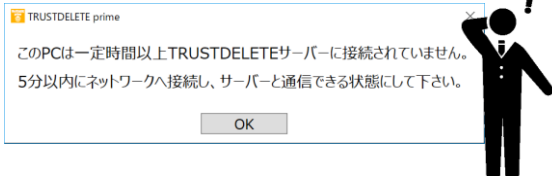


ロックと同時に消去が発動します。データを復旧する事はできませんので、日常的なバックアップ等が必要です。

※いずれの製品も、PC起動後5分以内にインターネットに接続されれば、ロックも消去も発動しません。

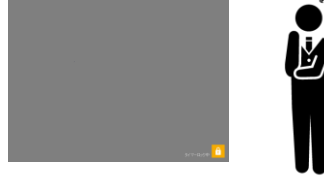
ポイント2：「いきなりロック」されることもない！

TRUST DELETE prime



ログオンすると上記のメッセージ*を表示し、インターネット接続を促します。

TRUST DELETE Biz

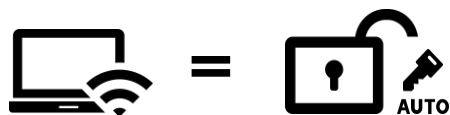


警告などの表示はなく、PCの起動から約5分後にロックがかかります。

*ログオンまでに時間がかかった場合などには、上記メッセージ表示後、短時間でロックが発動する場合があります。

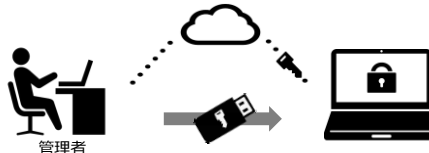
ポイント3：「ロックの解除」も手間いらず！

TRUST DELETE prime



社内、社外を問わず、インターネットに接続すれば管理者を介さずにロック解除が可能です。インターネットに接続できない場合には、USBキーを使用して管理者が解除する事も可能です。

TRUST DELETE Biz



社内に持ち帰れば、無線LANの検知により、管理者を介さずにロック解除が可能です。社外ではロック解除命令、またはUSBキーによる対応が必要です。

ワンビからのメッセージ

管理者様へ

万々に備えて自動消去を活用しましょう！

利用者様へ

休み明けはインターネット接続可能な状態でPCを起動しましょう！